

3 1 宗 人 第 1 7 号
平成 3 1 年 4 月 1 1 日

宗像市監査委員 佐藤 光俊 様
宗像市監査委員 吉田 剛 様

宗像市長 伊豆 美沙子
(市民協働環境部 人権対策課)

定期監査の結果に基づく措置状況について（報告）

平成 3 1 年 4 月 2 日付け 3 1 宗監第 4 号で通知のあった標記の件について、別紙
のとおり報告します。

定期監査の結果に基づく措置状況について（報告）

（別紙）

（人権対策課）

定期監査実施日：平成30年 4月26日

監査対象年度：平成29年度

指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>(1) 人権対策推進事業費補助金（大会・研修会等参加費）に関する事蹟について 本補助金は、大会及び研修会への旅費を補助するものであるが、補助金交付申請書に添付された事業計画書の算出根拠が明確でないので、書類受領時の確認を徹底されたい。</p> <p>(2) 宗像市人権講演会業務委託に関する事蹟について ア 設計書において、平成26年度の実績を根拠として積算している。また、業務内容を一式で計上しており、その内訳が明確でないので、適正に事務処理されたい。 イ 工程表において、業務の予定を示す総合工程率及び工程ネットワークの記載がないものを受領しているため、書類受領時の確認を徹底されたい。</p> <p>(3) 人権映画上映等業務委託に関する事蹟について ア 市内小中学校4校で業務を実施している。学校毎に同一の業者と随意契約しているが、一括での契約が可能と思われるので、契約の方法を見直されたい。 イ 請書において、仕様書が添付されていないので、書類受領時の確認を徹底されたい。</p>	<p>(1) 人権対策推進事業費補助金（大会・研修会等参加費）に関する事蹟について 団体に対し、事業計画書の算出根拠を明確にするよう指導するとともに、受理時に書類の内容確認を徹底しました。</p> <p>(2) 宗像市人権講演会業務委託に関する事蹟について ア 設計を行う際は、明確な根拠を基にするよう、改めました。また、業務内容については、内訳を具体的に記載するよう改めました。 イ 工程表等の書類については、適確に記載するよう受託者に指示するとともに、書類受領時の内容確認など、不備がないよう徹底しました。</p> <p>(3) 人権映画上映等業務委託に関する事蹟について ア 一括での契約方法について検討し、児童生徒数の変動を踏まえて映画実施月毎の一括契約に改めました。 イ 受託者に対し、適正な書類の提出を指示するとともに、書類受領時の確認を徹底しました。</p>